



11/13 まちなかのにぎわい創出に向け
グリーンベルトでアウトドアイベント

市は、グリーンベルトとその周辺の、《にぎわい創出》のため、試行的に《秋のアウトドアイベント》を開催しました。会場には、たき火台でマッシュマロを焼いて食べたり、まき割り体験をしたりする親子連れなど約750人が訪れ、まちなかでのアウトドアを楽しんでいました。参加者に実施したアンケートには、「今後もこのようなアウトドアイベントを続けて欲しい」という意見が多数寄せられました。市は、このようなアンケート結果などを参考にしながら、令和4年度末までに中心市街地のまちづくりの指針である《未来ビジョン》を策定する予定です。



11/13 コロナ感染防止対策を徹底して実施
青年会議所（JC）北海道地区大会千歳大会



日本青年会議所（JC）北海道地区協議会が主催する第70回北海道地区大会がANAクラウンプラザホテル千歳で開催されました。「Spirit of innovation ~知的好奇心が創る未来へ~」という大会テーマのもと、テクノロジー活用に関する展示や北海道の未来に関する動画のネット配信などが行われました。また、会場には、各地の会員の皆さんに向けた千歳のPRブースなどが設けられました。

11/20 ちとせ環境と緑の財団 園芸教室
クリスマスを彩る寄せ植え

北ガス文化ホールで、（公財）ちとせ環境と緑の財団が主催する《ポインセチアと針葉樹で作るクリスマスの寄せ植え》が開催され、42人が参加しました。参加者は、講師の中野美恵子さんの説明を受けながら、《ポインセチア》をはじめ、《ゴールドクレスト》や《シクラメン》など5種類の花をバランス良く鉢に配置し、植え付けました。質問時間には、水やりの方法や置き場所などの管理方法に関する質問が多く聞かれました。参加者の皆さんは、「自宅に飾るのが楽しみ」と笑顔を浮かべながら、完成した鉢を持ち帰りました。



11/2 無事故を願って
除雪安全祈願祭



今年も降雪時期の到来を前に、除雪時の安全を願い車両センターで除雪安全祈願祭が行われました。祈願祭では、千歳神社宮司による安全祈願ののち、除雪業務を担う千歳市環境整備事業協同組合の荃津代表理事、横田副市長ら11人による玉串奉てんや除雪機器のお祓いなど、関係者約70人が無事故を祈願しました。荃津代表理事は作業員に向けて「無事故無災害で終わられるようお願いしたい」と呼びかけました。

11/6 みんなで楽しんだ
ボッチャ体験会



パラリンピックで注目を集めた《ボッチャ》。ボッチャは元々、重度の脳性麻痺の方や四肢に障がいのある方向けに考案されたスポーツです。この日、障がいのある方もない方も楽しめるユニバーサルスポーツとして、市民公益活動団体《みんなをつなげる会～すべての人が心のかよう社会を！～》が、体験会を開催しました。ルールは簡単で、的になる白いボールに自分のボールをいかに近づけるかを競い合うもの。千歳市障害者福祉協会の指導のもと、会員12人が体験しました。自分自身でボールを投げることができない方が使う勾配具（ランプ）を使用した対戦など、初心者と経験者が一緒になってスポーツを楽しみました。



まちのできごと・マンスリーでお知らせします。

11/5 毎年恒例 豊里の西野さん宅
イルミネーション点灯式



クリスマスが近づくとつれ、各家庭でイルミネーションが楽しまれています。この日、西野正起（豊里3）さん宅では、認定こども園や近所の皆さんが集う点灯式が行われました。今年で18回目の飾り付けを行った西野さんは、「最初は孫を喜ばせたいという思いではじめましたが、最近では、市外の方も含めたくさんの方に足を運んでいただいています。園児たちの喜ぶ顔も嬉しいです。クリスマスまでは、毎日16時半から21時まで点灯しますよ」と話します。約3万2千個の色とりどりのLEDライトが地域の夜道を明るく、楽しく照らします。

人のうごき

《総人口》
97,807人（-22）
男性 49,678人（-7）
女性 48,129人（-15）
《世帯》51,023世帯（-35）
（ ）内は、前月との比較です。

12・1
現在

広報ちとせのおわびと訂正

広報ちとせ11月号23ページの「人のうごき」で総人口数などを誤って記載していました。正しくは、《総人口97,829人（+63）、男性49,685人（+23）》です。おわびして訂正します。